

行政機構整備實施ノ爲ニスル朝鮮總督府官制
中改正ノ件外六件第一回審査委員會

昭和十八年十一月十七日(水曜日)本院事
務所ニ於テ開會

出席者

原 議長

鈴木副議長

審査委員長

窪田顧問官

審査委員

清水顧問官

南(弘)顧問官

潮 顧問官

二上顧問官

三土顧問官

泉二顧問官

國務大臣

安藤内務大臣

説明員

森山法制局長官

佐藤(基)法制局参事官

入江法制局参事官

佐藤(達)法制局参事官

井手法制局参事官

鮫島法制局参事官

白井法制局参事官

唐澤内務次官

竹内内務省管理局长

橋爪内務書記官

田中朝鮮總督府政務總監
江口朝鮮總督府總務局長
森部臺灣總督府總務局長
堀江書記官長
諸橋書記官
高辻書記官

(午後一時三十分開會)

窪田審査委員長開會ヲ宣ス

安藤内務大臣ヨリ本案ノ諸件ニ付概要ノ説明
アリ次デ委員長ハ朝鮮總督府關係ノ議案ヲ議
題ニ供ス

清水委員ヨリ制令律令ヲ廢シ法律ヲ當然外地
ニ及ボスコトノ是非ヲ問ヒ安藤内務大臣及森
山法制局長官ヨリ外地ハ未ダ内地ト異ナル特
殊ノ事情ヲ存シ臣民ノ自由權ニ關スル法規ノ
如キ議會ノ協賛ヲ經ズ制令律令ニ依ラシムル
ヲ可トスル点アリ然レバ法律ニシテ外地施行
ヲ要スルモノハ勅令ヲ以テ特ニ之ヲ定ムルモ

之ヲ以テ全面的ニ外地ヲ規律シ法域ノ區別ヲ
撤廢スルハ未ダ其ノ時期ニ在ラズ而シテ法律
ノ外地施行ヲ實施スルニ付テハ同時ニ參政權
ノ問題ニ付慎重考慮ヲ要スベキ旨答辯アリ同
委員ハ尙朝鮮獨立運動ニ關シ質問ニ由中朝鮮
總督府政務總監ヨリ説明アリ

南(弘)委員ヨリ朝鮮總督府ニ於テ道路ニ關スル
事務ヲ交通局ノ所管トセス鑛工局ニ管掌セシ
ムル所以ヲ問ヒ由中朝鮮總督府政務總監ヨリ
道路ハ軍事交通産業ノ各部面ニ關係ヲ有スル

處時局下資材不足ノ今日之ガ營造ハ殆ド生産
力増強ノ爲ニスルモノニ限定セララル實情ナ
ルニ由リ此ノ方面ノ観点ヨリ鑛工局ノ所管ト
シ同島ニ於テ道路行政一般ヲ管掌セシムルコ
トトシタル旨答辯アリ同委員ハ尙官制ノ規定
ニ關シ數点ニ亘リ質問シ夫々説明員ヨリ答辯
アリ

潮委員ヨリ朝鮮總督府交通局ハ通信事務ヲ所
管トセス地方交通局ハ陸運海運ノ兩事務ヲ共
ニ管掌シ夫々内地機構ノ分掌ト異ナレル所以

ヲ訊シ田中朝鮮總督府政務總監ヨリ朝鮮總督
府ニ於テハ事務ノ性質上本案ノ機構ヲ以テ適
トスル旨答辯アリ

次テ委員長ハ本日ハ之ニテ閉會スル旨ヲ宣ス
(午後四時四十分閉會)

行政機構整備實施ノ爲ニスル朝鮮總督府官制
中改正ノ件外六件第二回審査委員會

昭和十八年十一月十八日(木曜日)本院事
務所ニ於テ開會

出席者

原 議 長

鈴木副議長

審査委員長

窪田顧問官

審査委員

清水顧問官

南(弘)顧問官

潮 顧問官

二上顧問官

三土顧問官

泉二顧問官

國務大臣

安藤内務大臣

説明員

森山法制局長官

佐藤(基)法制局参事官

入江法制局参事官

佐藤(達)法制局参事官

井手法制局参事官

鮫島法制局参事官

白井法制局参事官

唐澤内務次官

竹内内務省管理局长

橋爪内務書記官

田中朝鮮總督府政務總監
江口朝鮮總督府總務局長
長谷川臺灣總督
森部臺灣總督府總務局長
堀江書記官長
諸橋書記官
高辻書記官

(午前九時三十分開會)

委員長開會ヲ宣ス

ニ上委員ヨリ朝鮮總督府ノ機構ト臺灣總督府ノ機構トノ間差異アル點ヲ指摘シ其ノ理由ヲ問ヒ安藤内務大臣及森山法制局長官ヨリ夫々辯明アリ

三上委員ヨリ書記官及事務官ノ官名統一ニ付訊シ森山法制局長官ヨリ兩者區別ノ事由ヲ述ベ將來ノ研究問題トスベキ旨答辯アリ同委員ハ尚朝鮮ノ米作狀況ヲ問ヒ田中朝鮮總督府政務總監ヨリ説明アリ

泉ニ委員ハ朝鮮民衆ノ思想善導ニ付當局ノ方
策ヲ問ヒ田中總監ヨリ國體ノ本義ヲ透徹セシ
ムルコトニ依リ其ノ道義的水準ヲ高ムベク努
カシツツアル旨答辯アリ

(休憩自正午至午後一時三十分)

委員長ハ臺灣總督府關係ノ議案ヲ議題ニ供ス
清水委員ヨリ高砂族ノ近況其ノ他ニ付質問ア
リ長谷川臺灣總督其ノ他説明員ヨリ答辯アリ
南(弘)委員ハ大東亞戰爭ガ臺灣島民ニ與ヘタル
影響ヲ問ヒ長谷川總督其ノ他ヨリ答辯アリ

潮委員ハ臺灣總督府官制第九條ノ必要ヲ問ヒ
安藤内務大臣及長谷川總督ヨリ現在ハ之ヲ必
要トセザルモ戰爭中ハ防衛ノ見地ヨリ之ヲ存
置スルヲ適當ト思料スル旨夫々答辯アリ
二上委員ヨリ臺灣島民ノ任用其ノ他特別任用
規程ニ付質問アリ長谷川總督及森山長官ヨリ
答辯アリ

三上委員ヨリ臺灣ノ軍需物資上ノ貢獻等ヲ問
ヒ長谷川總督ヨリ説明アリ
泉ニ委員ヨリ臺灣ニ於ケル改姓問題ニ付質問

シ長谷川總督ヨリ改姓ハ許可制トシ特ニ之ヲ獎勵シ居ルニ非ザル旨説明アリ

終ニ南(弘)委員ヨリ東京ニ於ケル朝鮮總督府及臺灣總督府出張所ノ官制上ノ根據等ニ付質問アリ森山法制局長官其ノ他説明員ヨリ官制上臺灣總督府職員ニ付米穀ノ賣渡臨時的措置ニ關スル事務ニ從事スル者ノ東京駐在ヲ認メラレアル外別段ノ根據ナリ單ニ内地ニ出張セル職員ノ溜リ所ト解スベク之ガ爲ノ經費ハ總督府ノ豫算ヲ割キ之ニ充當シ居ル旨答辯アリ

右終テ委員長ハ質問終了ト認メ大臣及説明員ノ退席ヲボム

(大臣及説明員退席)

其レヨリ委員間ニ於テ協議ノ結果本案ノ諸件ハ此ノ儘之ヲ可決セラレ然ルベキ旨全會一致ヲ以テ議決ス

仍テ窪田委員長閉會ヲ宣ス

(午後四時十分閉會)

戰時官吏服務令外二件第一回審査委員會

昭和十八年十二月十四日(火曜日)本院事務所ニ於テ開會

出席者

原 議長

鈴木 副議長

審査委員長

清水 顧問官

審査委員

相澤 昭一
松本 清一
佐々木 謙三
山本 善次郎